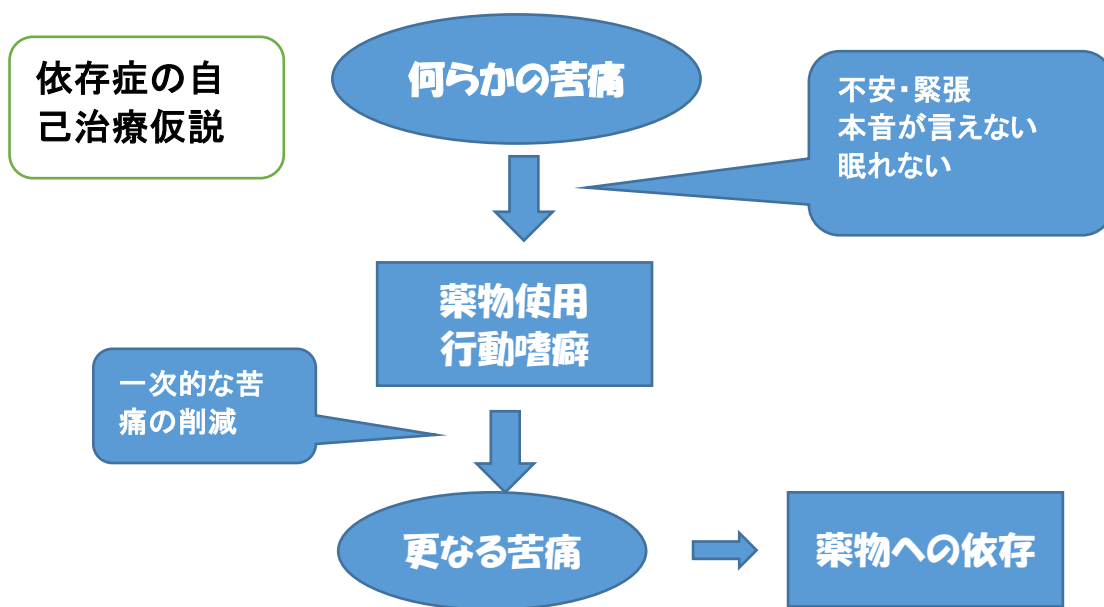
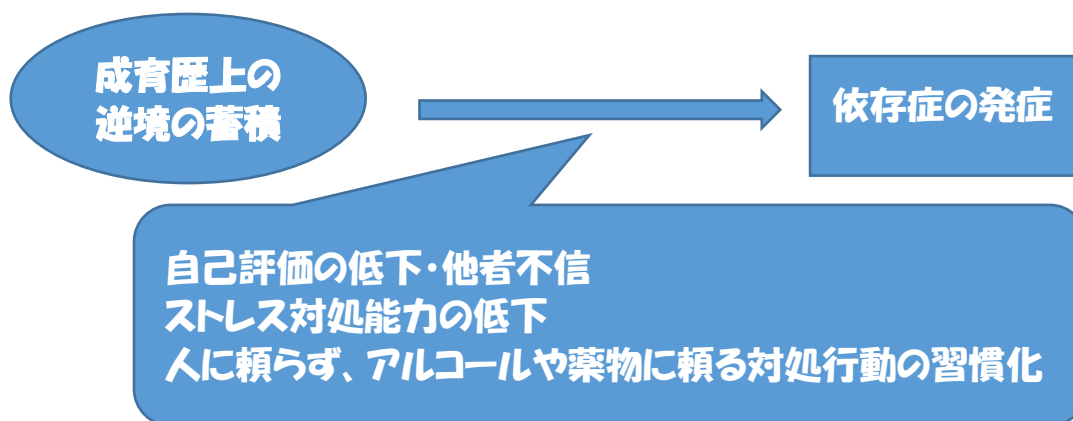


依存症の形成・発症のメカニズム



”自己治療”としての依存症
依存症の中心には苦痛がある、苦しい時には、アルコールが増える
”現実逃避”の酒

”信頼障害”としての依存症説



依存症者の特徴

- ①自己評価が低く自分に自信が持てない。
- ②人を信じられない
- ③本音を言えない。
- ④見捨てられる不安が大きい
- ⑤孤独で寂しい。
- ⑥自分を大切にできない

幼少期からの生育環境、特に親との関係において、安心感・安全感をもてなかったことによることが多い。